

6月21日 校長講話（なかよし週間にちなんで）

おはようございます。

6月4日に運動会がありました。だいぶ前のような気がするね。みんなが力いっぱい走ったり、踊ったりとか、頑張ったよね。校庭を見ると、白線がくっきりと残っているでしょ。すごいよね。こんなにもしっかり白い線が残っている。たぶん、君たちが一生懸命、運動をした、そういうのを覚えてくれよー！ って校庭も言ってるのかもしれないね。

さて、1年前の6月、校長先生がどんなお話をしたか覚えているかな？ いないよね。じゃあヒント。「草」

（こどもたちから、「あっ、クローバー！」と声があがる。）

「ピンポン！」 そうだね、四葉のクローバーの話をしたんだよね。

（「あー、思い出したー！」と声があがる。）

1年生は覚えていないよね。保育園まで聞こえたりして？

そうだね。その後ね、四葉のクローバーを見つけて来てくれて、先生に何人もの人が先生に渡してくれたり、今でも見つけて先生にくれる人がいます。そういうふうに渡してくれるのは本当にありがたいと思います。

こないだね、先生池の周りで「五つ葉」を見つけちゃったんだよ。ちゃんと校長室で押し花にしています。

「ありがとう」といえば、先生毎朝校門のところに立っているんだけど、みんなたちが元気で笑顔で挨拶してくれるのが、とてもうれしいです。本当にありがたいな、と思います。

相手のことを思いやったり、仲よくするということで、その挨拶というのはその第一歩かな、と思うので、これからも続けてください。



話は変わりますが、今週はなかよし週間です。昨日から、たてわり清掃が始まったよね。1年生から6年生まで、力を合わせて同じところを掃除するっていい感じだなと思いました。それと、いつもの掃除より静かな感じがしなかった？

「した」

したねー。なんで？ 緊張してる？

これもなかよしの第1歩なのかな、って感じています。こういう機会をうんと大事にしたいね、と考えています。

皆さんに回りには、もう何年も一緒に過ごしてきた仲間がいます。6年生は8年を超えた人もいるんじゃない？ 保育園から数えると。9年とか、10年とか。もう生まれたときから

一緒だよ！ それはいないか。そう考えると、みんなには仲間がうんというな、と思います。

そういう仲間の中で、言葉を交わさなくても、こういうふうを考えているんだろうな、という仲間もいると思います。そういう、分かり合える仲間を増やして欲しいな、と思います。

でも逆に友だちとうまくいかなかった、言い合っちゃったとか、ちょっと言いすぎちゃったとか、ケンカしたりだとか、そういうことだってあるよね。今までね。

そういうことがあったかな？ 最近のことじゃなくてもいいから、ちょっと思い出してみようか。はい、目を閉じて。

そういうときは、すぐに仲直りしたいんだけど、すぐに仲直りできない、そういう気持ちになることもあるよね、言い出せないとか、心の中でいろいろと迷っているんだと思います。大切な友だちと距離ができちゃうこともあるよね。

でもそれは、心の勉強であって、決して悪いことではない、と先生は思っています。近ければ近いほど、話せば話すほど、だって相手は自分じゃないんだから、いろんな考え方があって、自分と同じじゃないんだ、普通なんだ、それ違うことは普通なんだ。

だから、こういう経験を繰り返すことで、次第に言葉を交わさなくても仲直りできる大切な友だちや仲間を増やして、そういうふうになってほしいと思います。

さて、ここで一つの詩を紹介しようかなと思います。

その詩は、みんなたちも聞いたことあるかな？ 「金子みすゞさん」有名なのが「みんなちがってみんないい」というフレーズ。その人が「仲直り」という詩を作っています。それを今から読みますので聞いてください。どういう様子かな、というのを心の中で想像して聴いてみてください。

どういう様子かな、というのを心の中で相談しながら。

なかなおり 金子みすゞ

れんげ(原文は「げんげ」)のあぜみち、春がすみ、むこうにあの子が立っていた。

あの子はれんげを持っていた、わたしも、れんげをつんでいた。

あの子がわらう、と、気がつけば、わたしも知らずにわらってた。

れんげのあぜみち、春がすみ、パイチクひばりがなっていた。

けんかしたんだよね。いつもだったら、二人仲よく帰っていくんだけど、仲直りできずに、さよならとも言えずに、歩いていた。それも別々の道。あっ、向こうにあの子がいる、見ると「れんげ」を持っていた。わたしも「れんげ」つんでた。同じものを持って、ふっと笑ったんだよね。それだけで気持ちが通じ合う、そういう気がしたんだね。

仲直りしたいとか、あなたと友だちでいたいという願いは、大切な友だちなら、必ず届きます。すぐには届かなくても、きっと届きます。そして、その願いが届くと、うんと気持ちよくなるかなあ、と思います。

言葉とか交わさなくても、笑顔だとか、そういうもので分かり合える、そういう仲間や友

だちができる、学校生活がさらに楽しく、充実したものになるかなあ、と思います。これからのような友だちをたくさん作ってください。

そのためには、相手のことや仲間のことを考えなければいけません。考えれば考えるほど、言い合ったりけんかをしたり、そういうことだってあります。それが、「心の勉強」です。けんかをしたり言い合ったりすることは悪いことではない。そのことを通して、心と心が通じ合えばいい。ですから、自分が思っていることだとか、考えていることを相手に遠慮しないで言ってほしいと思います。

その時にはけんかになっちゃうかもしれない。だけど絶対に、こっぴど一緒にいるんだから分かり合える。皆さんなら特にできる。今のように、今以上に、これからもみんなと笑顔で学校生活を送ってほしい、と願っています。先生が4月にお話しした「笑顔」。これは、相手の気持ちをとても柔らかく、気持ちよくしてくれます。挨拶もその一つです。なかよし週間だからということではありませんが、そのことを一つ一つ積み重ねていきましょう。

最後に、ちょっと違う話をします。

今年は、火曜日の1時間目は全校が道徳をする日と決まっています。今日は火曜日、じゃ1時間目は道徳だね。

先週は担任の先生以外の先生と学びました。だれ先生が来たか覚えてる？ 楽しかった？ 担任の先生以外の先生と学ぶのもうんと楽しいよね？ 今年こういう機会をうんと増やしていこうと思っています。今度はどんな先生と学ぶか、楽しみにしててください。

そこでね、わたしは「考える道徳」というのを全校の皆さんと一緒にやりたいと思っています。もうすでに、スクールタクトで課題を出してあるんです。昨日の午後出したんですが、時間のある時に見てもらって、家でもいいし、自分の勉強でもいいし、学校の休み時間でも、担任の先生に借りて、やってもいいです。校長室の前にも貼っておきます。

道徳は決まった答えがありません。一人ひとりが考えたことすべてが答えです。正解とか間違いはない。自分が考えたことが全部正解なんだよ。そんな勉強ってある？ ないよね？ 算数・国語、全部正解なんてことないよね。道徳は全部正解なんだよ、一生懸命考えたことはね。なので、自由に考えてほしいと思います。

また、友だちの考えも見られるようにしてありますので、いろんな考え方があることを学んでほしいな、と思います。

最初の問題は食べ物に関係した問題です。スクールタクトに貼り付けてあります。自由に答えてみてください。書いてくれた皆さんには、私から返事をしますので、書いて少し経ったら、また開いてみてください。

今週はなかよし週間です。全校のこと、それから地域のこと、家族のこともふくめて、仲良く生活できるといいな、と思っています。

これで私の話を終わります。